

1 三重県鋳工業生産及び生産者製品在庫の動き

I 概況

1 生産の動き

平成10年の県内鋳工業生産指数の年平均は、106.6（平成7年=100）で、対前年比8.2%の低下となった。（年平均指数は原指数による。以下同じ。）四半期ごとの推移についてみると（四半期別指数については、季節調整済指数による。以下同じ。）1～3月期107.2（対前期比9.8%減）、4～6月期102.4（同4.5%減）、7～9月期105.8（同3.3%増）、10～12月期110.9（同4.8%増）となった（表1、図1）

これを業種別に対前年比で見ると、鉄鋼業△18.2%、繊維工業△17.2%、非鉄金属工業△12.2%、一般機械工業△11.7%、その他の工業△10.9%、窯業・土石製品工業△10.8%、金属製品工業△10.0%、輸送機械工業△9.9%、鋳業△6.1%、化学工業△5.8%、プラスチック製品工業△5.7%、パルプ・紙・紙加工品工業△5.3%、電気機械工業△4.5%、石油・石炭製品工業△2.7%、食料品工業△1.4%と、すべての業種において減少した。（表3）

また、財別に対前年比で見ると、資本財△10.0%、建設財△9.5%、その他用生産財△9.5%、耐久消費財△9.4%、鋳工業用生産財△7.6%、非耐久消費財△3.1%とすべての財において減少した。（表4）

2 生産者製品在庫の動き

平成10年の県内鋳工業生産者製品在庫指数（以下「在庫指数」という）の年平均は、103.5（平成7年=100）で、対前年比5.5%の増加となった。四半期ごとの推移についてみると、1～3月期109.7（対前期比16.3%増）、4～6月期103.4（同5.8%減）、7～9月期104.8（同1.4%増）、10～12月期96.4（同8.0%減）となった。（表2、図1）

これを業種別に対前年比で見ると、輸送機械工業39.6%、非鉄金属工業26.0%、鋳業16.3%、電気機械工業16.2%、窯業・土石製品工業12.3%、繊維工業7.7%、その他の工業7.3%、パルプ・紙・紙加工品工業6.6%、石油・石炭製品工業4.6%、鉄鋼業3.8%、プラスチック製品工業2.0%、一般機械工業1.8%、化学工業1.5%とそれぞれ増加した。一方、金属製品工業△22.9%、食料品工業△2.5%とそれぞれ減少した。（表5）

また、財別に対前年比で見ると、建設財16.1%、資本財7.1%、耐久消費財5.1%、非耐久消費財4.9%、鋳工業用生産財3.9%、その他用生産財3.5%とすべての財において増加した。（表6）